



2019年3月期

第2四半期決算説明資料

Fringe81株式会社 証券コード:6550 2018年11月9日

## エグゼクティブ・サマリー

- 第2四半期の営業利益は堅調
  - Uniposのマーケティング・PRなど成長投資を実施
  - 広告事業からUnipos事業へ更に人員を異動
  - 本社移転関連費用を含めて前年の第2四半期と同等の水準
- Uniposは長期にわたり収益貢献が見込める事業モデルになっていく兆しが見えた。引き続き高成長を続ける。
  - アカウント数は第1四半期比1.4倍、月次解約率は0.3%未満
- 広告事業は次の収益の柱をつくるための投資フェーズへ
  - 大幅な組織体制の変更を実施
  - 広告事業の新事業 / サービスのリリース相次ぐ

## 01. 2019年3月期 第2四半期決算概要

## 02. 2019年3月期 第2四半期のトピック

【数字の表記について】

金額の数値につきましては、単位について別段の記載がないかぎり百万円未満を切捨てて表示しております。  
比率やパーセンテージにつきましては、表示桁数未満を四捨五入して表示しております。

# 01. 2019年3月期 第2四半期決算概要

## 全社業績サマリー

- 第2四半期累計の業績は堅調

売上高

3,023百万円

前年同期比 109.4%

限界利益

1,048百万円

前年同期比 131.6%

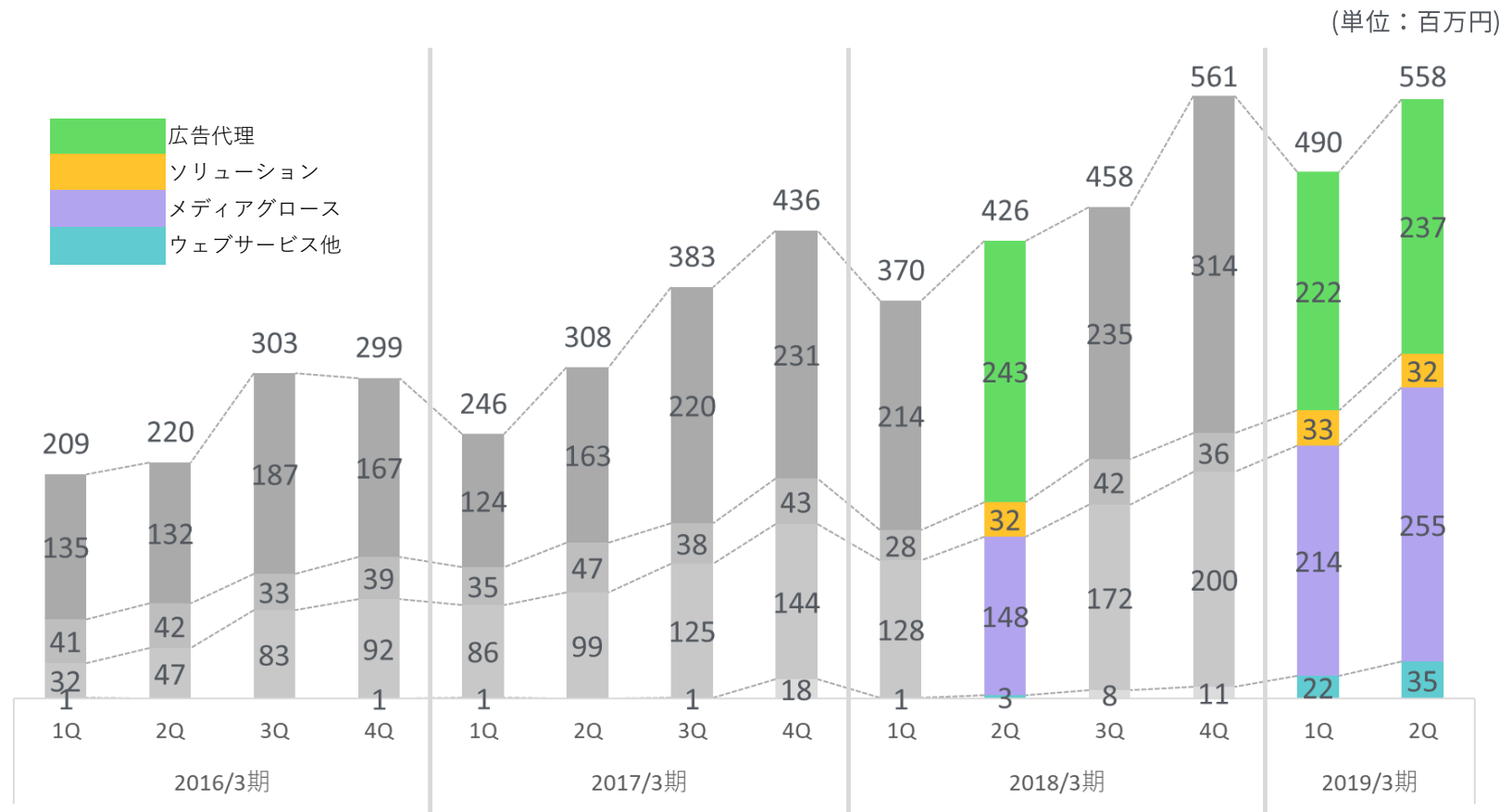
営業利益

105百万円

前年同期比 237.4%

## Unipos事業は新規事業から主力事業へ

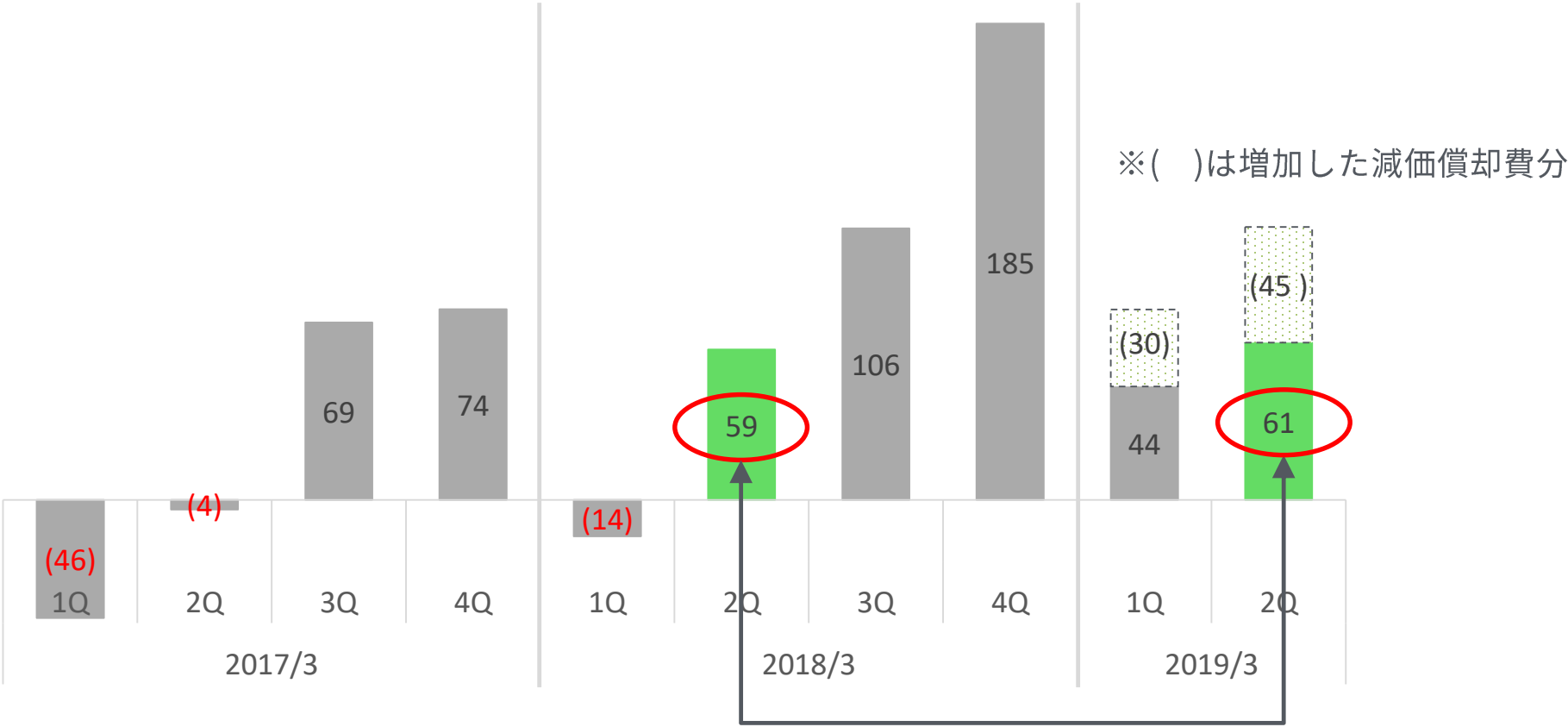
- 第2四半期の限界利益は、**前年同期比131%**の成長
- 広告代理、メディアグロースの限界利益は第1四半期より堅調に増加
- ウェブサービス(Unipos事業)の限界利益は**第1四半期より1.6倍増**



## 第2四半期の営業利益は堅調

- 第2四半期の営業利益は、本社移転の決議に伴う減価償却費の増加額45百万円を含めて、前年の第2四半期と同等の水準

(単位：百万円)

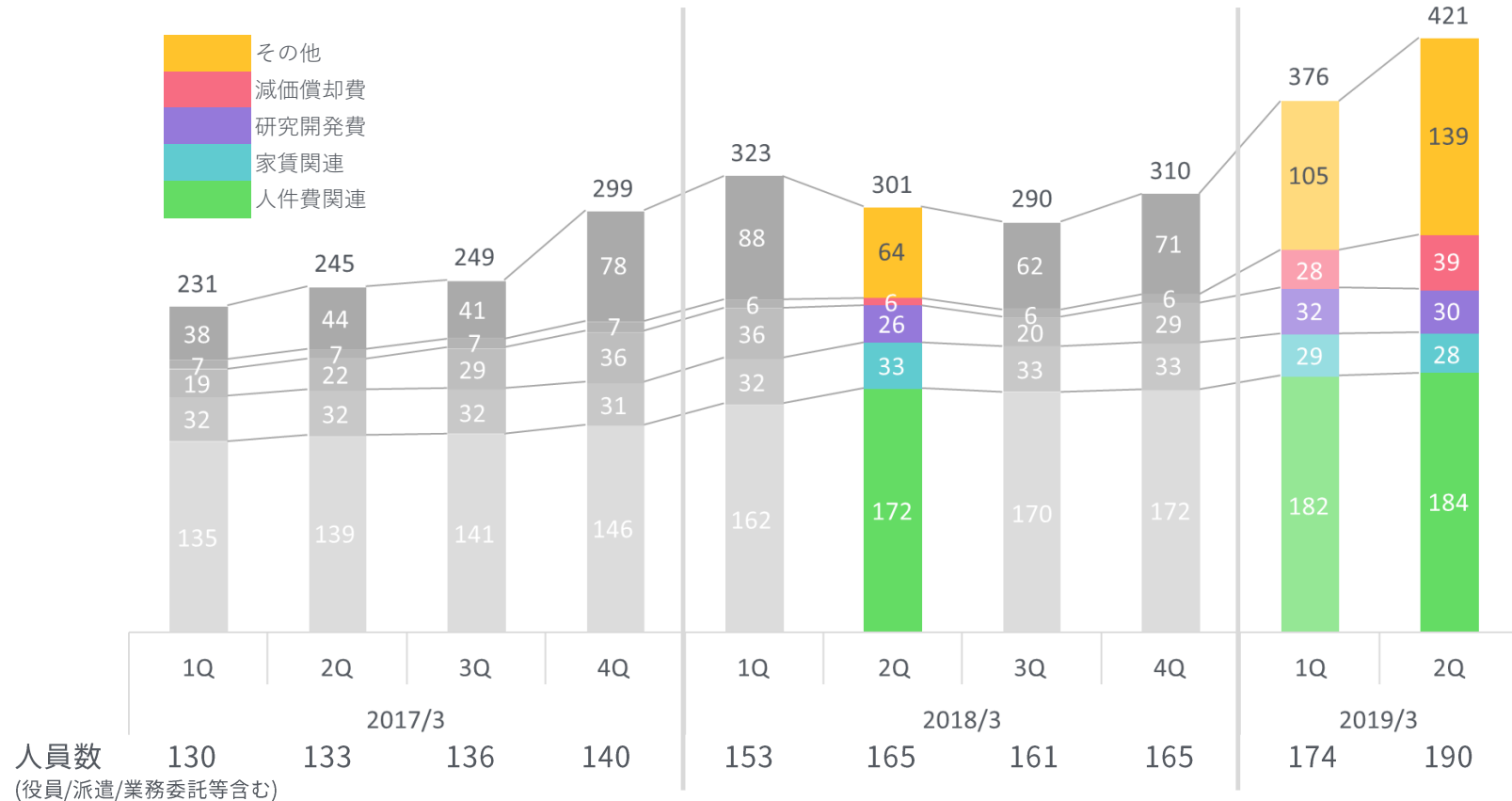


## 販売費及び一般管理費は成長投資により拡大

- 本社移転の決議に伴い減価償却費は増加(1Qは2ヶ月分、2Q以降は3ヶ月分)
- その他はUniposへのマーケティング投資などの成長投資。Uniposへのマーケティング投資は今後も継続的に実施予定

(※)第1四半期までの形式による人件費及び経費は「参考資料」に掲載

(単位：百万円)

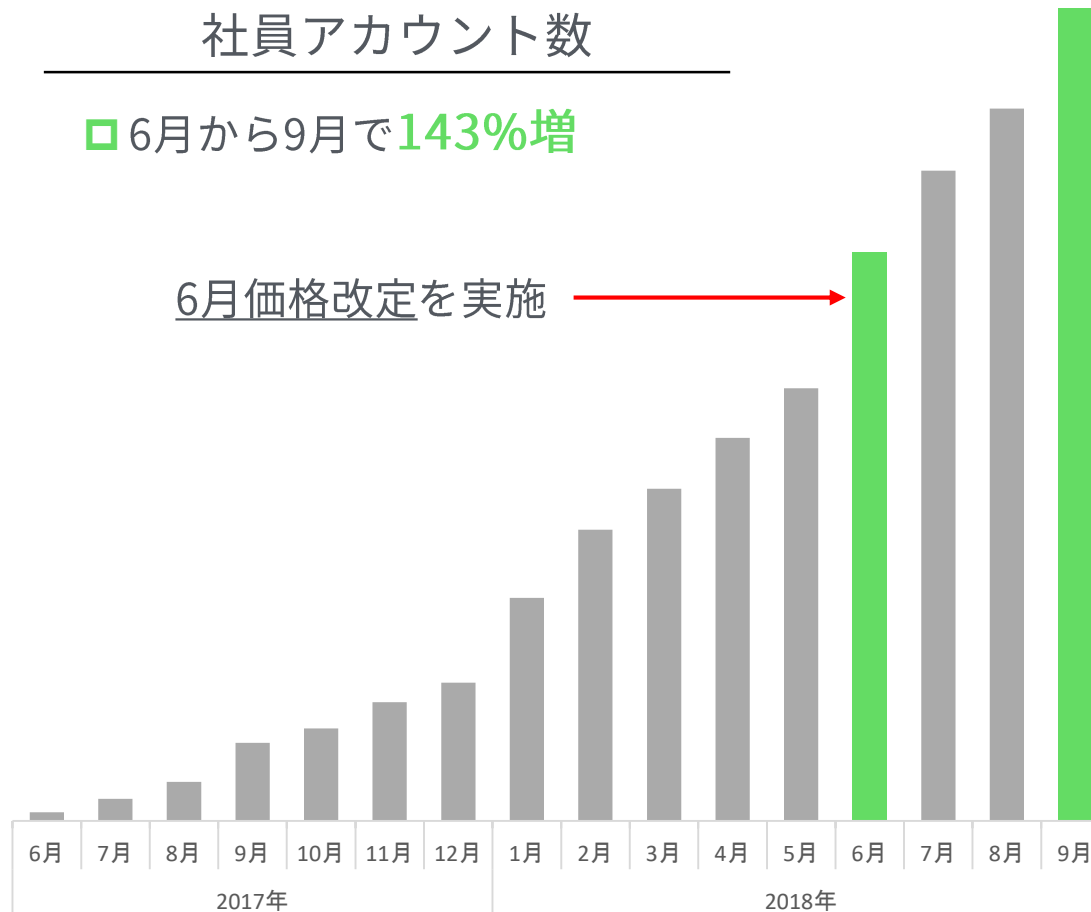




## 02. 2019年3月期 第2四半期のトピックス

## Uniposの重要指数は引続き高い成長を維持

- 社員アカウント数は、価格改定(約4割増)を実施しても高い成長率を維持
- メッセージ数および流通金額(アクティブ率に直結)の成長も順調



## Uniposは長期的な収益貢献が見込める事業モデルへ

- Uniposは、利用人数に応じて毎月の利用金額が決まる、継続課金方式(サブスクリプション型)のビジネスモデル。解約されることなく、継続的に利用していただくことで、利用金額が売上として積み重ねられる
- 利用人数にあたる社員アカウント数は、**第1四半期比1.4倍**と高い成長率を維持
- **月次解約率(チャーンレート)は0.3%未満**と、非常に低い状態にあるため、短期的な収益貢献だけではなく、中長期的な収益貢献を見込めるようになってきた

## Uniposは賃上げ、生産性向上と同時に法人税負担の軽減を実現

Fringe

- ピアボーナス導入により減税措置の対象へ
  - Uniposで従業員同士が送り合うピアボーナスも、所得拡大促進税制の対象となる「給与等」に含まれると解釈できるようになった
  - 所得拡大促進税制とは、①前期比3%以上の賃上げと②国内で償却費の9割を上回る設備投資を行うこと等を条件に、給与増加額の最大20%を法人税から控除できる制度
  - 上記①の賃上げにUniposによる賃上げも含まれるため、Uniposは従業員の生産性をあげつつ賃上げをするだけでなく、導入企業の法人税負担を軽減することもできることが明確になった
- J-Startup企業であるFringe81が経済産業省に照会したことで実現
  - 所得拡大促進税制に関するQ&A集の改訂において、Fringe81が問い合わせた点が明確化されたため、大半のピアボーナスも「給与等」に含まれると解釈できるようになった
  - 詳細はJ-Startupのホームページをご確認ください  
[https://www.j-startup.go.jp/news/news\\_181108.html](https://www.j-startup.go.jp/news/news_181108.html)

# 大手及び成長著しいベンチャーでの利用が進み大企業でも利用の兆し Fringe

導入企業の一部を例示しております

## 大手インターネットベンチャー



## 成長著しいインターネットベンチャー



## 第2四半期に新たに利用を開始した企業



以下は10月1日以降に利用開始



## Uniposは国内でも、海外でも注目を集める

- HRアワード2018 優秀賞を受賞

日本の人事部が主催する「HRアワード2018」において  
プロフェッショナル組織変革・開発部門の優秀賞を受賞



- コトラーアワードジャパン2018 優秀賞を受賞

日本初開催の「コトラーアワードジャパン2018」において  
もっとも優れたマーケティングを行ない、ビジネスを大きく  
発展させた創業5年以内の企業・団体に授与される  
Startup Awardの優秀賞を受賞



- GITEX主催者ピッチコンテストでファイナリスト

中東・アフリカ・南アジアで最大規模のIT関連展示会「GITEX」の  
主催者ピッチコンテスト「Supernova Challenge」において、  
わずか24社（世界各国より約500社がエントリー）のファイナリストに選出

## 広告事業は次の収益の柱をつくるための投資フェーズへ

- 広告事業の組織体制の変更を実施
    - 広告事業に所属する社員の約3割が職種変更
    - Unipos事業へ更なる人員の異動も実行
    - 商品開発とコミュニケーション設計をそれぞれ専任で行う役職を新設
    - 一時的に新しい価値を生み出して終わるのではなく、持続的に価値ある事業を生み出していける仕組みづくりの一環
  - 広告事業の新事業 / サービスのリリース相次ぐ
    - 1.日本初の来店コンバージョン施策の専門チーム「Store Visit Marketing Team」を発足
    - 2.日本で20社認定されている「Yahoo!マーケティングソリューションパートナープログラムにおけるゴールドパートナー」を取得
    - 3.Google広告の新機能を活用した来店促進プロモーション支援を消費財メーカー向けに提供開始
- ※ 詳細はプレスリリースをご確認ください。

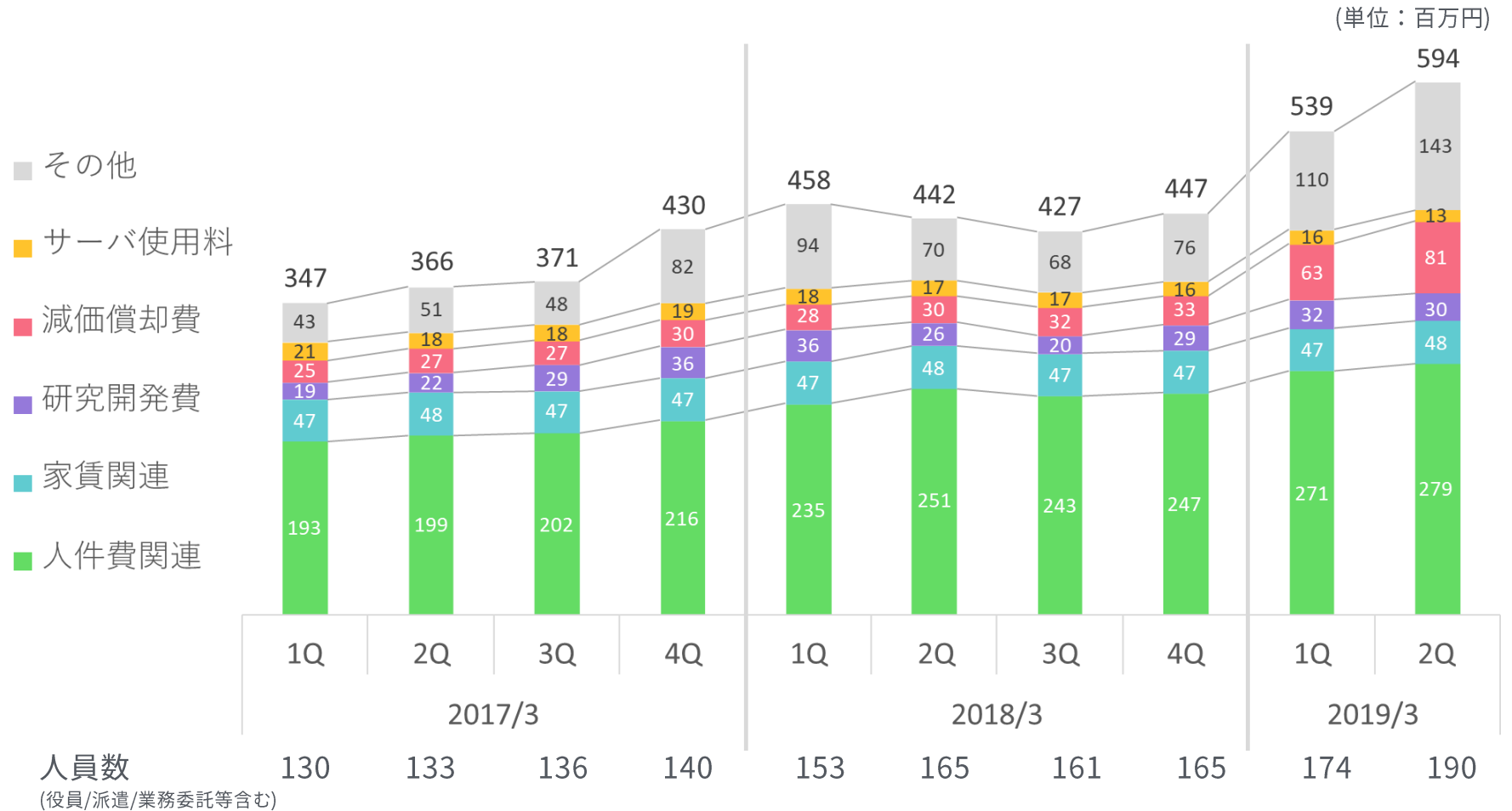
# 參考資料



社名	Fringe81（フリンジハチイチ）株式会社
代表取締役社長	田中 弦
設立	2012年11月
本社所在地	東京都港区六本木六丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー8F
資本金	5億1,271万円（2018年9月30日現在）
決算期	3月末日
従業員数	190（役員、派遣、業務委託等を含む。2018年9月30日現在）
事業内容	<p>インターネット関連事業</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. メディアグロースサービス</li> <li>2. ウェブサービス</li> <li>3. 広告代理サービス</li> <li>4. ソリューションサービス</li> </ol>

# 人件費及び経費

- 本社移転の決議に伴う減価償却費の増加(5月より)
- その他はUniposのマーケティング投資やコーポレートサイト作成費用等



# Be an Explorer.

Reshape the World

Discovered by Fringe

## 本資料の取扱いについて

本資料には、Fringe81株式会社に関連する見通し、将来に関する計画などが記載されています。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおり、様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。なお、今後、新しい情報、将来の出来事等があった場合であっても、本資料に含まれる将来に関するいかなる記載をも更新、変更する義務を負うものではありません。